

## 牧原厚生労働副大臣のスロベニア訪問

1月24日から26日にかけて、スロベニア政府とOECDの共催で開催された「OECD平等な高齢化のための政策に関するハイレベル会合」に出席するため、牧原秀樹・厚生労働副大臣がスロベニアを訪問しました。同副大臣は、25日にブルドーで開催された同会合のパネルセッションにおいて、我が国における高齢化の課題及び対策、並びに、ハローワークの活動等の我が国の雇用対策等につきスピーチを行いました。

また、牧原副大臣は、滞在中、コウシュツァ国民評議会（上院）議長（Mr. Alojz Kovšca）、スカルペッタOECD雇用労働社会問題局長、及びコパチュ＝ムラク労働・家族・社会問題・機会均等大臣（Dr. Anja Kopač Mrak）と会談したほか、エリヤヴェツ外相とも立ち話を行い、二国間関係強化につき意見交換を行いました。

さらに、同副大臣は、生涯教育機関（Čene Stupar Public Education Centre）、労働・家族・社会問題・機会均等省、及び、加速器の制御システムを開発・製造する「Cosylab」社を訪問し、我が国が進めている「働き方改革」の参考とするために、スロベニアにおける労務管理の現状及び改善に向けた取り組みにつき意見交換を行いました。



コウシュツァ国民評議会議長表敬



コパチュ＝ムラク労働・家族・社会問題・機会均等大臣とのバイ会談



ハイレベル会合において発言する牧原副大臣



エリヤヴェツ外務大臣との立ち話